

## ○ よいこの遠足 ○

8月7日(土)黒川郡大和町にあるベルサンピアみやぎ泉へのプール遠足に行ってきました。昨年は気温が低く中止となってしまいましたが、今年は天気もなんとか持ってくれて開催できました。今年は、コロナ禍の影響で子どもたち向けのイベントなどが、ほぼ中止となっていたので開催できて大変うれしく思います。当日は気温も上がり絶好のプール日和となり、参加者全員テンションMAX(笑) 幼児1人、小学生28人、中学生1人、スタッフ含む大人11人マイクロバス2台で出発🚌 いつも来てくれる子ども達や初めて参加してくれる子ども達も満員御礼でございました。集合場所と解散場所に使わせていただいているマルハン石巻店は、震災直後より当団体を力強くご支援いただいています。当日配布したお菓子などもマルハン様からのご支援を受けました。解散前にはスイカ割りを行い、みんな笑顔でお家に帰って行きましたあ♡ イベントにあたってご協力いただいた仲間たちに、この場を借りて感謝申し上げます(人'▽') 来年も是非開催したいと考えております。ありがとうございました☆



## ○ よいこのクリスマス会 ○

2021年の当団体にとって最後の一大イベント♪よいこのクリスマス会を12月25日に釜会館で開催。以前は午後からのスタートでゆったりと開催していましたが、コロナウイルス感染症を鑑みて昨年から小学校ごとに午前の部は大街道小学校・午後の部は釜小学校というように分散、検温、消毒などを徹底して今年も同じ手法を採用しました。プラバン、スーパーボールすくい、ダーツ、クレヨンアート、ネイルチップなどのブースを揃え参加者の数も午前の部は例年の予想通りで50人に対して、午後の部は予想をはるかに上回る150人!!! 合計で200名程の子どもたちが、雪がちらほら舞う寒い中、足を運んで来てくれました。どのワークショップもごった返しててんやわんや。ちょっと密を作ってしまう瞬間もあり反省。。。大変でしたが地域の子ども会からクリスマスプレゼントの景品を提供いただいたり、お手伝いを申し出て頂いたり、スタッフ含め皆様の協力があって何とか無事に終えることができました。今年は助成金もない中での開催で痛い出費でしたが子ども達の笑顔でブライストレスです(笑)



## ○ コスモス子ども食堂 ○

今年の子ども食堂も、コロナウイルスの影響で例年通り開催する事ができませんでした。涙。昨年から子ども食堂の代替えとして、フードパントリーという食料配布の事業を行っており、今年は約半数の回がフードパントリーの開催となってしまいましたが5月になって半年ぶりに子ども食堂を開催しカレーライスを提供する事が出来ました。感染症対策として、密にならないよう屋外での飲食、お天気もよく楽しい食事になりました。久しぶりのこども食堂の開催は、参加してくれたこども達や親御さんや私たちスタッフにとっても楽しい時間を過ごす事ができ、とてもうれしく思いました。その後、またじわじわとコロナウイルスの感染者が増え8月になると宮城県にも緊急事態宣言が発令。こども食堂はお休みする事も多々ありました。。。今年の活動実績としては、6回の子ども食堂開催と3回のフードパントリーを実施。なかなか終息の見えないコロナ。一日もはやく通常通りこども食堂を再開できることを願っています。



## ○ 子ども会の復活! ○

11月20日に釜会館で行われた下釜第一子ども会のお手伝いに行っていました。子ども会さんから声をかけていただきイベントの事前会議から参画させていただきました。児童70人と保護者、町内会役員ら40人、合わせて110名程が参加。輪投げやスーパーボールすくい、お菓子のつかみ取り、プラ板でアクセサリ作りなどのブースが設置。BIG UP 石巻ではプラ板作りのブースを担当しましたが、常に満席状態でてんやわんやでした。他にも、子どもが成長して着られなくなった運動着や衣類など、おさがり品の交換会はお母さん達に大好評でした。参加者からは『やっぱり、こうした交流の場があるといいですね』との嬉しいお声が多数あったようです。この子ども会は震災後に活動を中断していました。他の町内会では子どもの数が減少するとともに保護者の子ども会での活動負担が重くなってしまっていました。その結果、夏祭りが実施されなくなりました。町内会もありましたが、下釜第一町内会は休止していた子ども会を令和3年度に正式に活動再開。道路や建物が次々と姿を現し、震災の面影を残す場所も無くなりました。それも復興という言葉で表されるのかもしれませんが、今回のような子ども会の再開という事象こそ、被災地に寄り添ってきた私達が目指す本当の復興なのかもしれませんね。



## 収益事業（物産展事業、ドローン事業）

震災から10年以上が経過したことにより、復興予算を原資とした行政からの補助事業や民間の助成団体からの助成金の数も著しく少なくなってきました。

団体の健全な運営のためには、収益事業収入の割合を引き上げることが喫緊の課題となっております。石巻物産展事業では、石巻の特産品を県外で行われる催事などにブース出店しており、お客様との対話の中で今の石巻を知ってもらい、食料品などを販売しておりました。しかし現在は、コロナ禍が始まって以来催事などは軒並み中止となり、この事業は一旦休止し通販のみで対応している状況であります。その一方で、コロナ禍以降業績を伸ばしているのがドローン事業です。2022年より国が認定する資格制度が発足予定となっています。その駆け込み需要として講習会には毎回一定数の受講者が参加しています。その他でも映画やCMなどの撮影事業のお仕事を受けることもあり、今後の収益事業の柱として考えていこうと思います。

また、「FLY HIGH 石巻」というドローン映像のYouTubeチャンネルを開設しておりますので是非検索してチャンネル登録をお願いします。笑



## ○ 子ども食堂全員集合 さつまいも収穫体験 ○

石巻圏域エリアで活動する子ども食堂が集まり2019年に「石巻圏域子ども食堂連絡会議」が設立されました。設立年には子ども食堂の存在を知ってもらうためにフォーラムを開催することができました。

翌年はコロナ禍の影響で開催を断念し令和3年度に関しては、フォーラムという形ではなくJA いしのまき河北青年部と協働で子ども達への農業体験を企画して10月23日に実施いたしました。

石巻市小船越五十五人地区の農場には市内4ルートからのバスに乗車して120名の参加者が全員集合！開会式の際は一瞬雨が降り始めましたが、収穫時は雨雲も消え晴天の中で20列あるさつまいもを収穫。さつまいもが折れない様に、時に大胆に収穫。大きなものだと50cmほどの物もあり、2tトラックの荷台はすぐにいっぱいになってしまいました。作業スピードが速く、予定していた以上の面積の作業を終えることができました。

昼食は焼き芋、ふかし芋、おにぎり、唐揚げを提供。午後からは農業に因んだクイズ大会などのレクリエーションを行いました。参加者の方よりたくさんの感謝のお言葉をいただき、子ども食堂についても今後参加してみたいという声も多数聞かれました。様々な方々のご支援を賜り、このような貴重な時間を過ごすことが出来ました。ご報告とともに御礼を申し上げます！



## BIG UP 石巻 令和3年子ども支援活動報告

今年もコロナウイルス感染症の影響で思う様に事業が遂行できず、子ども達に様々な体験を提供する機会をどの様にすればよいか？試行錯誤を繰り返した年でした。

Facebookでの投稿も平時でしたら支援者の皆さんと共有したいことが、後ろ指をさされるような気がして投稿しづらい心境もあり、支援者の皆さんとBIG UP 石巻との距離が何時にも増して遠くなってしまったような不安に駆られた時期もありました。

日常や人との交流が禁じられたこの2年間は私達にとって忍耐と勇気が必要な年でした。そんななかでの朗報としては、今年度は石巻市内の方々の協力や協働が進み、子育て世代の方々に私たちの活動を知ってもらい、参加していただける関係性は今年の大きな収穫だったと思います。昨年寄付金で修理したダンプ車両も地震被害のあった金華山神社で出動して元気に走っています！終わりの見えないコロナ禍での生活ですが、ご支援いただいている皆さんとお会いできる日が今まで以上に尊く感じてしまいます。皆さんと笑顔で会えるように気を付けて活動を続けて参ります！伝えたいことが多すぎて、文字の多い報告書ですが(笑) 私たちなりの取り組みをこの紙面でご報告いたしますので、お時間がある際にでもお目通し頂ければと思います。

## ○ 釜・大街道地区への地域参画 ○

BIG UP 石巻では、釜・大街道地区に特化して在宅被災者への支援活動を行ってきました。その中でも地域情報紙「ゆくゆく輪」を2014年9月に創刊し2019年3月までの55カ月間に及び発行して参りました。今年度からは町内会を主体として3カ月に一度発行する新聞を創刊されました。また、釜・大街道地区11町内会が集まる連合会では、各町内会より編集委員を出し合い情報紙を創刊するなどの動きが出始めました。コロナ禍により人々が集うことができず、情報発信の重要性を再認識いただいたことは、おこがましくもありますが「ゆくゆく輪」の存在が起因していたとも感じています。その他にも、北北上運河(貞山堀)のサイクリングロードの除草作業は、コロナ禍でも継続性を持った活動として地域の景観維持の活動をしました。代表理事の原田も草刈機を担ぎまして毎回参加。運河に隣接する上大二町内会及び山下地区の町内会の皆さんと連携とりながら、月に2回のペースで奉仕作業を行いました。毎回60名ほどの地域住民が集まり、大変素晴らしい取り組みを行っています。地域の公園清掃なども積極的に参加をさせていただいており、「出過ぎず支える」と言うスタンスで地域の一部となれるようにこれからも地域を盛り上げていきたいと思っています。



【発行元・発行者】 作成日時：令和4年1月19日  
一般社団法人BIG UP 石巻 代表理事：原田 豊  
〒986-0857 宮城県石巻市築山1-9-15 たんぼぼの家  
TEL：0225-25-5585 FAX：0225-25-5586  
MAIL：[bigup.ishinomaki@gmail.com](mailto:bigup.ishinomaki@gmail.com)  
HP：<https://www.big-up-ishinomaki.jp/>  
f：<https://www.facebook.com/BIGUPishinomaki/>

